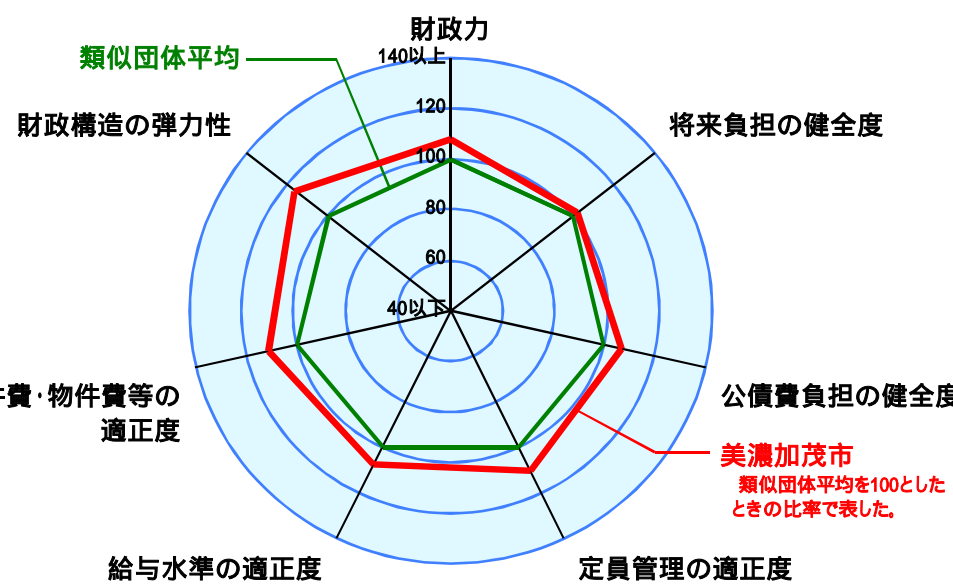
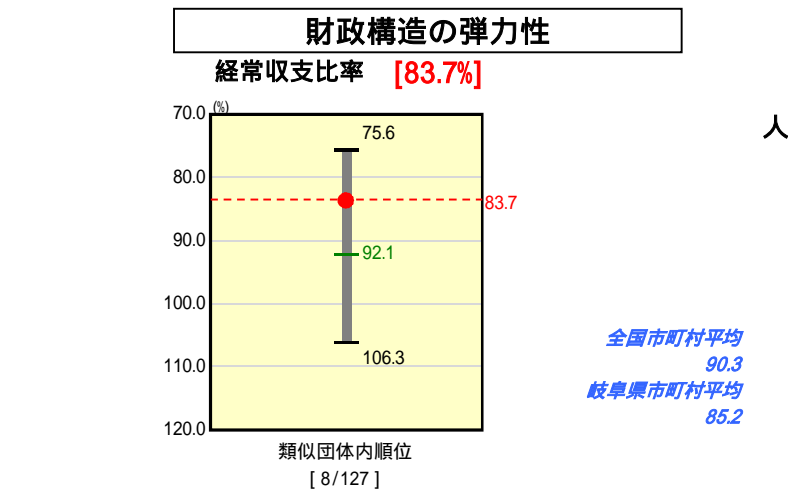
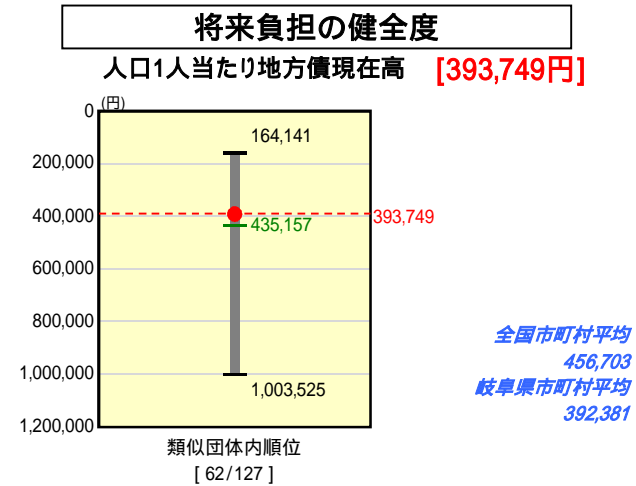
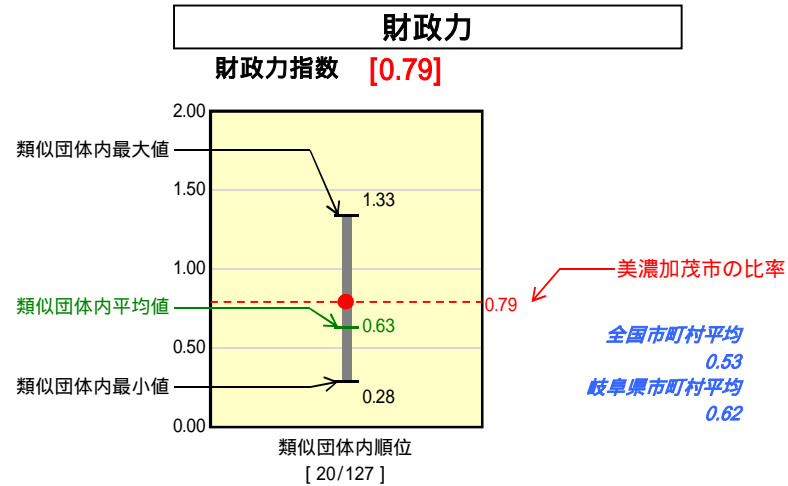


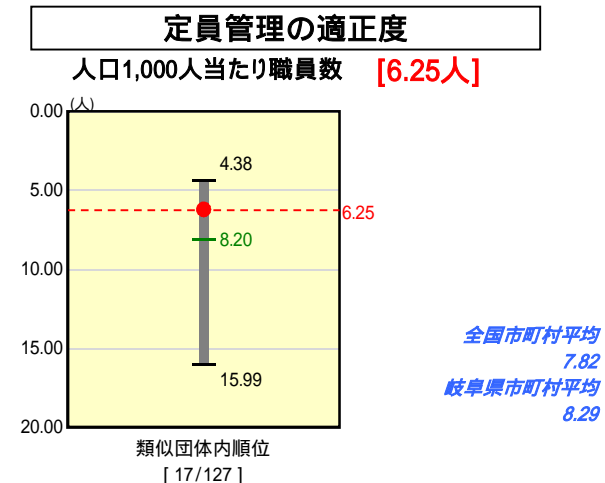
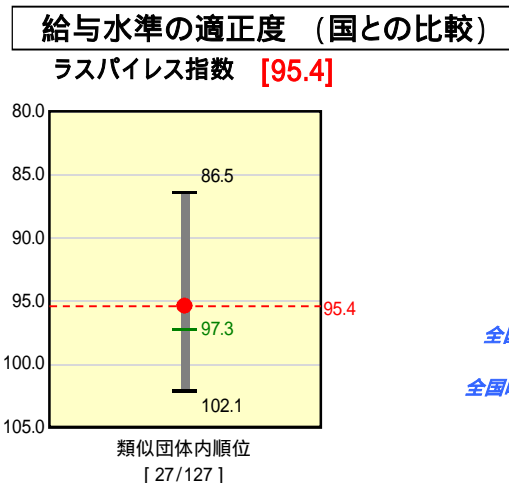
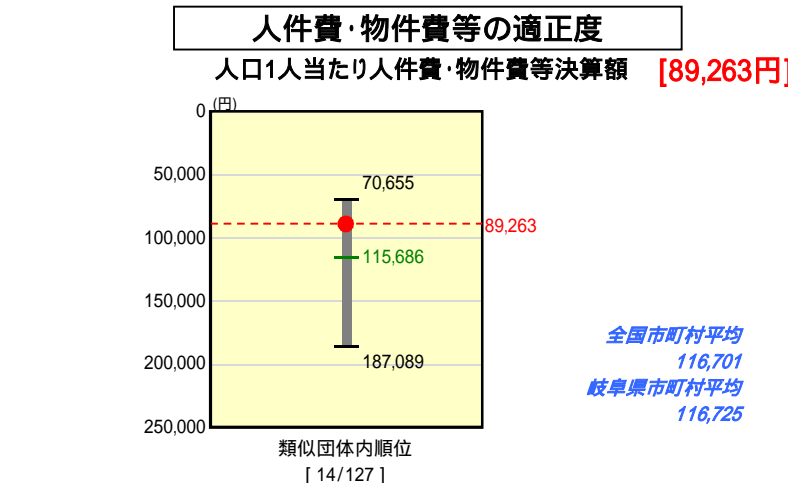
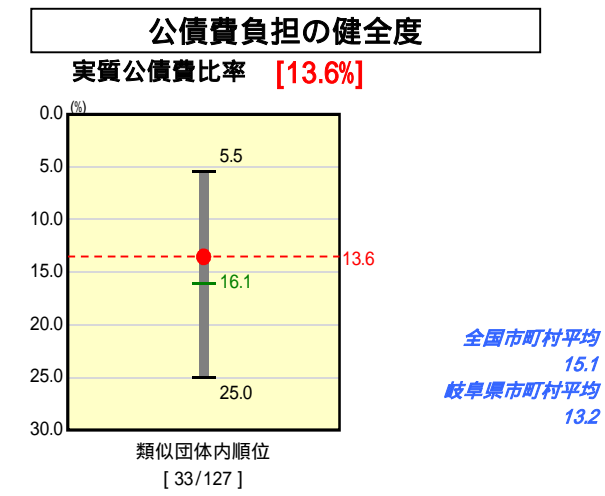
# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 岐阜県 美濃加茂市

人口	48,838 人(H19.3.31現在)
面積	74.81 km <sup>2</sup>
歳入総額	18,508,754 千円
歳出総額	17,233,714 千円
実質収支	1,222,161 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力**  
財政力指数はH15年度～H17年度平均の0.77から0.79へと推移し、全国平均の0.53より高く、類似団体平均の0.63から見ても高い数値になっています。しかしながら、引き続き人件費などの削減や投資的経費の抑制など、歳出のさらなる見直しを実施するとともに、税の徴収率の向上などの歳入確保に努めます。

**財政構造の弾力性**  
経常収支比率はH17年度の82.1%から83.7%へと推移し、全国平均の90.3%、類似団体平均の92.1%より低くなっていますが、比率は年々悪化してしています(対前年度比1.6%上昇)。今後は義務的経費の削減や公債費の抑制などにより数値の上昇をおさえます。

**人件費・物件費等の適正度**  
全国平均、類似団体と比較して、低い数値となっていますが、ゴミ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っているためです。今後はこれらも含めた経費について、抑制していく必要があります。

**給与水準の適正度**  
給与水準の見直し等により、ラスパイレース指数は類似団体平均の97.3より低くなっています。今後は集中改革プランのもと給与の適正化に努めます。

**公債費負担の健全度**  
実質公債費比率についてはH15年度～H17年度平均の11.8%から13.6%となり全国平均や類似団体平均よりも低くなっていますが、近年の大型投資事業の影響により今後上昇することが予想されます。引き続き新規発行債の抑制に努めていきます。

**定員管理の適正度**  
定員適正化計画により職員の削減を実施した結果、人口1,000人当たり職員数は6.25人となり類似団体平均の8.20人より少なくなっています。今後は行政サービスの向上を図るとともに適正な定員管理に努めます。

**将来負担の健全度**  
類似団体平均よりわずかに下回っていますが、大型プロジェクトの関係で県内市町村の平均より多くなっています。義務的な経費の削減を中心とする行財政改革を積極的に進めるとともに、新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努めます。